

ダイバージェント N E O (2015)

INSURGENT

メディア 映画

ジャンル SF アクション アドベンチャー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 119分

初公開日 2015/10/16

公開情報 KADOKAWA

映倫 G

【キャッチコピー】

『偽りの世界』を破壊せよ。

【解説】

全米で大ベストセラーとなった新人作家ベロニカ・ロスのティーン向けディストピアSF3部作を、「ファミリー・ツリー」「きっと、星のせいじゃない。」のシェイリーン・ウッドリー主演で映画化する近未来SFアクション・シリーズの第2弾。共演はテオ・ジェームズ、ケイト・ウィンスレット、マイルズ・テラーらに加え、新たにナオミ・ワッツ、オクタヴィア・スペンサー。監督は新たに「フライトプラン」「RED／レッド」のロベルト・シュヴェンケ。

全人類を性格ごとに“勇敢”、“高潔”、“平和”、“無欲”、“博学”という5つの共同体に振り分けて管理することで秩序が保たれていた世界。16歳になり適性検査で“異端者＝ダイバージェント”と診断され、危険分子として政府から命を狙われる存在となった少女トリス。“博学”の指導者ジェニーンに操られた“勇敢”の部隊に追われる彼女は、恋人のフォーとともに、いずれの共同体にも属さない集団“無派閥”と合流する。彼らのリーダーは、死んだと思われていたフォーの母親イブリンだった。無派閥は、ジェニーンたちへの反撃の機会を窺い、準備を進めていた。一方ジェニーンは、トリスの両親が命がけで守ろうとした“箱”の解明に取り組んでいた。しかしその封印を解くことができるのは、特別な能力を持ったダイバージェントだけだった。

【クレジット】

監督	ロベルト・シュヴェンケ	Robert Schwentke
製作	ダグラス・ウィック	Douglas Wick
	ルーシー・フィッシャー	Lucy Fisher
	プーヤ・シャーバジアン	Pouya Shahbazian
製作総指揮	トッド・リーバーマン	Todd Lieberman
	デヴィッド・ホバーマン	David Hoberman
	バリー・ウォルドマン	Barry Waldman
	ニール・バーガー	Neil Burger
原作	ベロニカ・ロス	
脚本	ブライアン・ダッフィールド	Brian Duffield
	アキヴァ・ゴールドズマン	Akiva Goldsman
	マーク・ボンバック	Mark Bomback
撮影	フロリアン・バルハウス	Florian Ballhaus

『ダイバージェント2 叛乱者』（角川文庫刊）

視覚効果監修	ジェームズ・マディガン	James Madigan	
プロダクション デザイン	アレック・ハモンド	Alec Hammond	
衣装デザイン	ルイーズ・ミンゲンバック	Louise Mingenbach	
編集	ナンシー・リチャードソン	Nancy Richardson	
	スチュアート・レヴィ	Stuart Levy	
音楽	ジョセフ・トラパニーズ	Joseph Trapanese	
音楽監修	ランドール・ポスター	Randall Poster	
出演	シェイリーン・ウッドリー	Shailene Woodley	トリス
	テオ・ジェームズ	Theo James	フォー
	オクタヴィア・スペンサー	Octavia Spencer	ジョアンナ
	ジェイ・コートニー	Jai Courtney	エリック
	レイ・スティーヴンソン	Ray Stevenson	マーカス
	ゾーイ・クラヴィッツ	Zoe Kravitz	クリスティーナ
	マイルズ・テラー	Miles Teller	ピーター
	アンセル・エルゴート	Ansel Elgort	ケイレブ
	スーキー・ウォーターハウス	Suki Waterhouse	マーレーン
	マギー・Q	Maggie Q	トーリ
	メキー・ファイファー	Mekhi Phifer	マックス
	ダニエル・デイ・キム	Daniel Dae Kim	ジャック・カン
	エムジェイ・アンソニー	Emjay Anthony	ヘクター
	キーナン・ロンズデール	Keiynan Lonsdale	ユリア
	アシュレイ・ジャッド	Ashley Judd	ナタリー
	ナオミ・ワッツ	Naomi Watts	イブリン
	ケイト・ウィンスレット	Kate Winslet	ジェニーン
	トニー・ゴールドウィン	Tony Goldwyn	
	ジョニー・ウェストン	Jonny Weston	
	ジャネット・マクティア	Janet McTeer	